

例会報告

第2407回例会報告議事録

ロータリーソング「我らの生業」

日時 27年11月17日(火曜日)

場所 川村学園女子大学 我孫子キャンパス内 会議室

時間 12:15点鐘

ビジター: 2790地区 ガバナー 櫻木英一郎 様
地区幹事長 梶原 等 様
第10分区 ガバナー補佐 榊 隆夫 様

ゲスト:なし

S.A.A.:高島会員

会長挨拶

瀧日会長



今日の午前中に会長幹事懇談会で櫻木ガバナーからご指示を頂きましたので、定款を若干変更する等して、今後、会の運営に反映して行きたいと思っております。例会終了後にクラブ協議会が行なわれます。5つくらいのテーマをいただいておりますが、ロータリーに関する疑念等、フリートキングで遠慮なく活発な発言をして討議を進めていただきたいと思います。よろしくお願いいたします。

親睦委員会報告

木村委員長

12月にクリスマス例会を予定しております。
日程等決まり次第ご連絡いたします。

出席報告

渡邊委員長

20名出席(全員で24名) 出席率83.3%

ロータリー財団委員会報告

佐藤委員長



ご寄付を再度お願い致します。希望としましては1人3千円以上、最高で100万円(笑)よろしくお願いいたします。

幹事報告

丸田幹事



先週金曜日に地区のフェロウシップ委員会に参加してまいりました。エド山口さんの講演が非常におもしろかったです。釣りや作詞など、自分の趣味を仕事にされている方ですが、趣味はストレスがたまるもので、ストレスがたまらないようなものは遊びです、とおっしゃっていました。私ももっともっと良い趣味を持とうと思いました。

ニコニコBOX

お名前	メッセージ	金額
瀧日会長	櫻木ガバナーの御来訪を受けました。	1,000円
丸田幹事	公式訪問参加ありがとうございます。	1,000円
上村文明会員	10月度 例会に出席できませんでした。	1,000円
	当日計	3,000円
	今期累計	138,000円



千葉ロータリークラブの櫻木でございます。どうぞよろしくお願い致します。
ガバナーという役をいただき、各クラブを訪問させていただき、クラブ設営、運営が参考になります。こちらのクラブに来て驚いたことは、あのクラブ旗をクラブで持っているということです。地区の旗としてあの旗を持っている地区はありますが、一クラブで持っている事はすごいことだと思います。国旗の飾り方は国旗に対してリスペクトを表さないといけないので、この飾り方が国際ルールとして正式な飾り方のようです。

私はどこに行っても国際ロータリー役員と紹介してもらっています。ガバナーノミニの年度の6月に国際大会があり、世界中のRI役員候補が信任投票され翌年エレクトになります。ガバナーというのはRIから与えられた役だろうと思います。世界にある3万5千を超えるクラブを538のブロックに分け、そのブロックに一人ずつガバナーを配置し、国際ロータリーの方針、重点項目を説明し、組織規定がちゃんと守られているか見て回るようにしているのだと思います。私はRI側の人間であります。各クラブの運営などが国際ロータリーのルールにかなっているかどうかを見ます。

先ほど午前中の会長幹事懇談会で、活動計画書の中で多少指摘をさせていただきました。次年度の鈴木年度に反映していただければと思っております。

定款の冊子についてですが、100%正しくはないということをお話しさせていただきます。削られてはいけない所が削られています。選択する部分ですが、選択しなかった部分も残さないといけません。

正しいクラブ定款は手続き要覧の黄色いページの中に書いてあります。My Rotaryの中の「資料」からもクラブ定款をダウンロードできます。

RI定款、RI細則、クラブ定款は各クラブでは変更することができません。

クラブが最初にできた時の認証状に、国際ロータリーの定款と細則を遵守するという条件の元に、国際ロータリーの加盟会員として認めると書いてあります。認証状は極力探して、もしなければ再発行してもらっていただきたいと思っております。

定款第4条にロータリーの目的、第5条に五大奉仕について書かれています。後の方には運営について書かれています。

この活動計画書を全部読んでいただくことがロータリーを早く知るようになります。

今の国際ロータリーが考えている事をお話しします。エリート集団であった、権威を誇ったロータリーはこのままでいいのだろうかということを考えています。

2003年、2004年に世界中でアンケートを取ったところ、ロータリーの知名度が低いということがわかりました。ロータリークラブを全く知らない人が4割、名前だけは聞いた事がある人が4割、少し知っている人が2割で、ライオンズクラブの方がよっぽど知名度が高かったわけです。いろいろ考え、再びアンケートを取り、まとめました。

- 1.ロータリーとしての活動を考え直し、国際ロータリーが各クラブをサポートする。
- 2.人道的奉仕活動に焦点を当てる。
- 3.ロータリーのブランドをもう一度持ち上げ、ロータリーの存在を世の中に知ってもらう。

この3つの戦略計画にのっとり、具体的に考えています。

まず会員数を増やす事です。1番会員が多い国はアメリカで約33万人、2番目は日本で約10万人、3番目が韓国だったのですが、最近では、2番目がインドになり日本は3番になりました。

ライオンズクラブは世界中に約130万人、ロータリークラブは世界中に約122万人です。

具体的には、メイクアップの期間を前後1週間から2週間にしました。1業種1人か2人でしたが、5人にして入会できる人を増やしました。仕事はしていないが、地区で福祉活動、文化振興活動をしているような人でも入れるように、職業を持たない人も入会できるようになりました。若い人の入会を促進するために、35歳以下の方は入会金も会費を払わなくてもよくなりました。

これではノーブルでエリート的なロータリーが変わってしまうのではないかと、RIはおかしいのではないかとと思われると思うのですが、RIの方針をまずは受け止めていただきたいと思っております。クラブの理事会の意思によって、いろいろな方針や推奨事項を取り入れるかペンディングにするか決めていただきたいと思っております。

実は今度の規定審議会ではもっともっと規制を緩めた事が提案されております。そういうことを伝えるのがRI役員たるガバナーの役かなと思っております。ご清聴ありがとうございました。

我孫子RCクラブ協議会

ご挨拶

第2790地区 第10分区ガバナー補佐 榊 隆夫 様



先週もお邪魔しましたが、今日はガバナーをお迎えしてのクラブ協議会です。ガバナーは地区内の様々なクラブを訪問され、分区内では今日が最後の公式訪問です。ガバナーと意見を交換をしていただき、これからのクラブ運営に役立てていただければと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

本日のテーマ

瀧日会長



- 1.IMの講演内容への質疑応答
- 2.ロータリー全般に関する会員からの質問
- 3.例会出席、メイクアップなど
- 4.クラブの長所短所、問題点
- 5.その他

項目にこだわらず、ご意見があれば挙手をして活発な討議をしていただきたいと思います。

丸田幹事からの質問

地区研修協議会が毎年ゴールデンウィークにあるのですが、連休中は参加がむずかしいことがあります。デジタルの技術が色々あるので、事前に資料をPDFでデータ配信するとか、例会内容をインターネットに公開し、アクセスログを取ることで参加にするなど変更してはいかがでしょうか。

櫻木ガバナーからのご回答

丸田幹事より良い提案を頂いたと思います。

期日に関しましては、いろいろな順序、手順、制約がございます。

まず三大セミナーはガバナーエレクトがサンディエゴの国際協議会から帰ってから行ないます。次にPETSというもので会長エレクトに来ていただいて研修を行ないます。そこで地区内の次年度の予算を提示し、一ヶ月以上後に採択します。その後に地区研修協議会を行なうこととなります。

また、会場の事情としては、地区研修協議会は1000人以上の会員が集まり全体会、その後委員会ごとに分かれて分科会を行ないますが、それに対応できる会場というのは幕張のアパホテルしかありません。またホテルの方も連休のあの時期はロータリー用に開けてくださっているという事情もあり、ゴールデンウィークに毎年行なっています。そのため日程を動かすのはむずかしいということをご理解いただきたいと思います。

WEBの利用についてですが、Eクラブというものがあります。インターネットクラブというのは、例会だけをネット上で行うクラブです。いろいろな事情で例会場に来られない方のためのクラブで、委員会活動や懇親会、親睦会は集まって行なっています。Eクラブでは会長挨拶などが文章で載っており、最後にコメントを書かなければならないので、ちゃんと読まなければなりません。

村越会員からの質問

RIの今年の方針として会員増強が言われており、メイクアップの期間を長くしたり、職業分類を1業種5名にしたり、35歳未満の会員の会費を免除するというお話がありました。私は入会して2年弱ですが、ロータリアンとしてのプライドを皆さん非常に持っていらっしゃると感じています。質と量の話になると思うのですが、ただ数を増やせばいいというわけではなく、ロータリアンとしての品格を持っていらっしゃる方に入りたいという部分でジレンマ的なものを感じています。

私はJC(青年会議所)出身で、JCは40歳までなので失敗を恐れず、2、3回飲み連れて行って入会を薦めて、とにかく入れちゃうというような感じですが、ロータリーは違います。特に我孫子ロータリークラブの方達は皆さんロータリアンとしての誇りと自信を持って活動していらっしゃいます。会員増強委員会としては新入会員を入れたいと思っておりますが、なかなか拡大につながりません。ガバナーのお考えをお聞かせ願います。

櫻木ガバナーからのご回答

私は質より量だと思っており、だましてでもいいから入れちゃいなさいと言っています。これは私の考えです。このクラブに一回足を向けてもらわなければどんなものかわかりません。ロータリーについて何も知らない新入会員の方をどうやってロータリアンとしてふさわしい方に育ててあげていくかがクラブの研修の責任だと思います。

ロータリーの理想に燃えて入会してきた方はいないと思います。先輩にしつこく誘われて仕方なく入会した、食事に誘われて行ってみたら新入会員として紹介されたというような方が多いと思います。それでも皆さん、立派なロータリアンになっていらっしゃいます。量が増えれば質が落ちるとは限らないと思います。

木村会員からの質問

私はまさしくガバナーがおっしゃったように2年前に無知の状態に入会しましたが、昨年度SAA、今年度は親睦委員長という重要な役職を見よう見まねで担当させていただきました。

学習塾を運営しているのですが、やはり生徒が集まらなると授業が成り立たないという会員増強と同じような境遇にあります。ロータリーに行けば楽しいし、自分のためになる、というようなメリットがないと集まらないと思います。ロータリーの特典や魅力を明確に教えて頂ければと思います。

櫻木ガバナーからのご回答

今年度のRI会長ラビンドラン氏が考えた新しい特典としては、My Rotaryに登録しているロータリアンは世界中に登録されているゴルフクラブやレストラン等を少し割引価格で利用できます。

精神的な特典としてはロータリー的な勉強をすることで人生が広がる等色々あると思います。

1905年に始まったロータリーの当初の第一の目的は会員間で商売をして会社の利益を増大することでした。今はそれがメインではありませんが、それは今も否定されていません。ただ、ロータリーの本質は、仕事をする上においても個人として生活する上においても、自分だけが得をしない、自分だけが楽をしない、他の人にもなんらかの寄与する、ということの基本として活動するのがロータリアンだと思っています。

上村文明会員からの質問

活動の主体というのは、私個人なのか、クラブなのか、RIなのか、その辺についてお聞かせください。

櫻木ガバナーからのご回答

ロータリーの他の団体との違いは、そこにあると思います。ロータリーの活動というのは基本は個人であり、クラブの活動があり、国際的な活動にも寄与しましょう、というのがロータリーの活動ではないかと考えております。

服部会員からの質問

今年度、クラブ運営についての地区の相談窓口を設置していただき、個々のクラブと地区との距離が縮まるような気がします。相談窓口にどんな相談が寄せられているのか教えて頂けますか。

櫻木ガバナーからのご回答

年度が始まる前の方が相談が多かったです。例えば、クラブ研修リーダーはどういう位置づけにした方がいいのか、何をやるのか、クラブ会計の経理の仕方について統一基準はないか、などがありました。研修リーダーについてはクラブの役員キットの中に出ていますので、質問者にお送りしています。経理の仕方の統一基準はないということがわかりましたので検討しています。

地区のホームページに相談窓口がありますので、ぜひ送っていただければと思います。質問内容を年度末にまとめて公表したいと思っています。



〈先週、榊ガバナー補佐が訪問された時に寄せられた質問への回答〉

Q:新年度スタート後に委員会セミナーは時期的に遅いのではないか。

A:地区研修協議会の分科会でセミナーに等しいことをやっているのですが、まずはそれを受けていただきたいと思います。また、予算的にも年度が始まって予算が出て使えるようになり、委員会がセミナーを開きます。当該年度前には委員長さんを招集する権限もないため、セミナーは当該年度になってからでないといけないという事情があります。

Q:セミナーをまとめて行なってほしい。奉仕プロジェクトは1名でよいのでは？

A:奉仕プロジェクトの中には3つの委員会がありますが、それはそれで結構だと思います。地区のセミナーに出席するのを負担ととらえるのか、知識を得るチャンスととらえるのか、どうとらえるのか、という問題になると思います。

Q:ガバナーが変わる度に委員会組織などが変わる事にメリットがあるのか。

A:私の年度で新しい委員会を3つ作りましたが、他は前年度宇佐見ガバナーの委員会を継承しています。宇佐見ガバナーの時にやっとDLP型の組織図に変えることができました。

また、クラブ定款はクラブで考慮してはいけないことをご認識していただければと思います。

丸田幹事からの質問

米山奨学生は中国の方が非常に多く、あまりいい気持ちで受け入れることができません。どのようにお考えですか。

櫻木ガバナーからのご回答

東京ロータリークラブを作った米山さんが始められた米山奨学制度です。とても謹厳実直な方で、いろいろなロータリーの活動を興してきました。戦時中にはRIを脱退しましたが、戦時下においても水曜クラブという名前でロータリーと同じ活動を続け、戦後にはRIに復帰しました。

米山さんは、戦時中にアジアを戦場にしてしまい非常に迷惑をかけた、アジアの人達に救いの手を差し伸べなければならないと思い、学生を支援する運動を興しました。最初は東京ロータリーの会員がタイに行き、日本に留学したいという学生の面倒を見ました。2人来る予定だったのが、1人が来られなくなり、その分の予算を国内にいる留學生のために使う事になりました。それが米山奨学会の始まりです。つまり、米山の根底にあるのは、日本がアジアを戦場にしてしまったことへの贖罪があります。現在は、アジアに限らず、アメリカ、フランス、スペイン、南米からも来ています。

日本と母国の架け橋になってもらいたい、それが今の米山の大きな目標のひとつです。それが世界的な平和につながるからです。

日本に来ている留學生の5割以上が中国籍の学生で、3割近くが韓国籍の学生です。千葉県内にある各大学に留學生を紹介してくださいという案内を送り、応募してくる学生の6割が中国籍の人、3割が韓国籍の人で、しかも優秀な方が多いです。

私共の地区では1つの国からの学生を3割に抑えるという基準を作っていますので、優秀な人達を落とすこととなります。

今のこういう国の状況で、中国、韓国を支援したくないという考えの方も多くいらっしゃると思いますが、こういう時代だからこそ手を差し伸べましょう、先行投資です、というのが米山の考えです。

上村文明会員からの質問

我孫子クラブでは中国の方、韓国の方、ベトナムの方、モンゴルの方と米山奨学生でいらっしゃいましたが、不思議と、中国、韓国の方とはその後あまり交信がなく、ベトナム、モンゴルの方とは卒業後も交信を持っています。

櫻木ガバナーからのご返答

現在、当地区での米山選考委員会の面接では必ず「将来、日本と母国の架け橋になってもらえますか?」と質問します。みんな「はい」と答えますが、「どのように具体的に考えていますか」という質問にもちゃんと答えられなければ落とします。カウンセラーの方がどう連絡を取るか、という所にもかかってくると思います。

瀧日会長からの質問

今度ソウルでの国際大会がありますが、現在、我孫子クラブでは登録する人がいません。現在の国の状況が反映していると思います。他のクラブはどうなのでしょう。

櫻木ガバナーからのご回答

千葉県内では300名を目標にしておりますが、現在160名くらいの登録をいただいています。神奈川県南部地区では500名を越えています。埼玉県は1000人に近付いているそうです。

先ほどお話ししたように、国と国との政治的な感情は越えて、近い所ですし是非行っていただければと思います。

世界大会の本会議では1万人くらいのロータリアンが大きな会場に集まります。いろいろな肌の色の人たちが集まっていて、それを見るだけでもロータリークラブが国際組織であることを肌で感じることができます。本会議の後に分科会というのがあり、自由参加ですが、いろいろなテーマごとにディスカッションを行ないます。非常に勉強になります。

ただ、2、3泊で韓国に行くのと安いのですが、国際大会値段というのがあり、3泊で17、18万円かかります。これがネックかなと思います。

上村文明会員からの質問

先般、地区大会のゴルフ大会に参加させていただきました。同じゴルフ場で、税理士会で参加した時の値段よりロータリーの方が4千円くらい高かったのですが、ロータリーは値引き交渉はしないのでしょうか。

地区幹事長 梶原様からのご回答

今年度の地区ゴルフ大会の登録料17,000円は、多少の値引きはしていただいています。ただ、コンペ設営、賞品代、また希望の風奨学金への寄付も含まれています。もっと安いゴルフ場でやいなさいというご意見もあれば、こんな料理を食わせるなんてロータリーのコンペじゃないだろうというご意見もあり、いろいろ平均値を取るとあの辺になるのかなと思いますが、来年度以降にこの辺の課題は申し伝えていきたいと思えます。

依田会員からの質問

入会して2年くらいになります。青年会議所(JC)を40歳までやってからロータリーに入会したのですが、社会奉仕についての考え方がロータリーは違うなと感じています。ロータリーが考える、地域に貢献できる奉仕活動というのがどういうものなのか明確な答えが自分の中で出ていません。

櫻木ガバナーからのご回答

JCとロータリーの決定的な違いはいろいろあります。JCは40までですが、ロータリーは年齢制限がありません。JCは街を巻き込んで街づくりをしましようという考え方ですが、ロータリーは基本は個人の活動です。個人で色々活動をしているロータリアンが集うのがロータリークラブです。

しかし最近の国際ロータリーは、個人がいろいろな小規模活動をしていたが、組織でアウトスタンディングな活動をしましよう、という考えに変わってきています。JC的、イコール、ライオンズ的になってきていると思います。方法論の違いだけで、すべてコンセプトは同じだと思います。

こうでなければいけない、という事はありません。個々のクラブで方法は決めればよいと思います。

瀧日会長からの質問

RIが変化してきている中で皆さんが違和感を感じているのは、「RIは世界最大の寄付団体になる」ということです。

米山は留学生との接触もありますし、目に見えます。RIに関しては、書面のみで目に見えません。同じ寄付をするにしても米山の方がいいかなと感じます。この辺はいかがでしょうか。

櫻木ガバナーからのご回答

「RIは世界最大の寄付団体になる」というのはRIの発表としては聞いた事はありません。結果的にそうなっているのだと思います。

目には見えませんが、ポリオ撲滅のために紛争地帯に行ってポリオワクチンを飲ませているロータリアンが実際にいらっやいます。2790地区の中でも実際にインドに行ってポリオワクチンを飲ませてきたという方も何人かいらっやいます。その国のロータリアンが行なっている場合もありますし、団体に寄付をしている場合もあります。

村越会員からの質問

当我孫子クラブは来年50周年になります。ガバナーとして周年記念式典に参加されて、良かった式典などお話を伺えたらと思います。地区内の他のクラブの姉妹クラブとの付き合い方も教えて頂けますか。

櫻木ガバナーからのご回答

今年度はあたり年で周年記念が17クラブありました。一定のパターンがあるようで、来賓の挨拶、どこどこに寄付金を差し上げるという記念事業、姉妹クラブや友好クラブの会長さんの通訳付の挨拶などです。姉妹クラブ、友好クラブの方が大挙して来られています。

昨日行なわれた千葉東の25周年には韓国から4名、台湾から18名程いらしていました。その辺の苦労話をご紹介はできると思います。

榊ガバナー補佐からのご回答

私共、柏西ロータリークラブは台中港東南ロータリークラブと姉妹クラブです。周年行事に対する考え方が違い、こちらは毎年が周年行事のようですが、こちらは5年ごとに周年行事を行なっています。毎年は行けないという話し合いをしました。我孫子クラブさんは約束事を書いていらっしゃるのです、私共も書面で残したいと思った次第です。

閉会の言葉

瀧日会長

ありがとうございました。

11月20日に10分区の合同例会、情報研究会があります。ぜひご出席をお願いいたします。

今週の表紙「手賀沼トライアスロン」 手賀沼・手賀沼周辺にて

千葉県我孫子・流山自転車道（手賀沼自転車道）の完成を機に、よみがえる手賀沼を全国にPRし、きれいな手賀沼の水辺や水資源の大切さを普及するために2006年から始めました。スイム1.5Km、バイク40Km、ラン10Kmのトータル51.5Kmのコースを体力自慢の選手達が競い合います。首都圏からのアクセスもよく、参加費も格安の人気大会です。

ロータリーの友事務局 ホームページ www.rotary-no-tomo.jp メールは web@rotary-no-tomo.jp

環境NPOオフィス町内会が中心となって2005年に立ち上げた新たな間伐促進活動が「森の町内会」です。この活動に賛同して「印刷用紙」や「コピー用紙」を使用する企業は2009年9月現在、92社にのぼり、その環境貢献として促進される岩手県岩泉町・葛巻町・青森県三沢市での間伐は、年間30haの規模になっています。グリーン購入大賞で大賞を、山村カコンクールで林野庁長官賞を受賞しています。



この印刷物に使用している用紙は、森を元気にするための間伐と間伐材の有効活用に役立ちます。

我孫子ロータリークラブは、環境貢献として、「森の町内会」を応援します。